

平成 22 年度県漁青連研修会の開催

平成 22 年 1 月 25 日に沼津市で「第 49 回県漁青連通常総会」及び県漁業協同組合青壮年部連合会主催による「平成 22 年度県漁青連研修会」が開催されました。

通常総会では役員改選があり、会長に賀茂支部の渡辺富士夫氏、副会長に賀茂支部の渡辺忠相氏と沼津支部の大沼氏、監事に伊東支部の高田武次氏と沼津支部の小柴氏、委員に静岡・榛原支部の橋ヶ谷氏が選ばれました。

研修会では、はじめに「カツオの資源について」と題した水産技術研究所増田主任研究員の講演、続いて全国青年・女性漁業者交流大会で静岡県代表となった伊豆漁協稲取支所青壮年部岩瀬清敏氏の「キンメダイ産地の誇りにかけて」の発表、最後に日向水産局長から「静岡県の水産政策について」の講演がありました。

どの講演、発表も皆さん真剣に聴講していました。研修会で学んだことを生かして漁青連活動がより活発になることを願います。

伊豆漁協稲取支所青壮年部

第 15 回全国青年・女性漁業者交流大会で発表

平成 22 年 3 月 8～9 日に東京国際フォーラム（東京都千代田区）で「平成 15 回全国青年・女性漁業者交流大会」が開催されました。全国の漁協青壮年部、女性部員等、約 500 名が参加する大会で、静岡県の代表として賀茂地区の伊豆漁協稲取支所青壮年部岩瀬清敏氏が「キンメダイ産地の誇りにかけて 稲取キンメ日本一を目指して」と題して第 3 分科会（流通・消費拡大部門）で発表を行いました。発表後は、審査員や聴衆から「稲取キンメ」のブランド化への取り組み等について質問が多数あり、稲取支所青壮年部の活動への関心の高さを感じました。審査の結果、伊豆漁協稲取支所青壮年部は全国漁業協同組合連合会会長賞を受賞しました。



今回発表したキンメダイの価値向上に関する稲取青壮年部の取り組みはこれからが本番です。今後も連携をとりながら、より具体的な成果に結びつく活動をしていきたいと思えます。

（飯沼紀雄）

写真 稲取支所青壮年部岩瀬氏の発表（全国交流大会）